

三五三五番

己おのが命をを 凡おほにな思おもひそ 庭にはに立たち 笑あますが
らに 駒こまに逢あふものを

三五三六番

赤駒あかこまを 打うちてさをびき 心こころ引き いかなる背せ
なか 我わが来こむと言いふ

三五三七番

くへ越こしに 麦食むぎはむ小馬こうまの はつはつに 相見あひみし
児こらし あやにかなしも

三五三八番

広橋ひろはしを 馬越うまこしがねて 心こころのみ 妹いもが遣やりて
我わはここにして